



シルクロード・ネットワーク・神戸フォーラム2022 シルクロードでつなぐ街と人：文化財活用の先進地神戸に学ぶ

公益社団法人 横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテージ）
NPO法人 街・建築・文化再生集団（略称RAC）

昨年末に事前報告を致しました2022年度のシルクロード・ネットワーク神戸フォーラムを別記日程で開催いたします。フォーラムは第1回を絹産業の下流である横浜で行い、その後第2～5回は、東日本を中心に絹産業の上流にあたる蚕種、養蚕、製糸における絹遺産を活かしたまちづくりをテーマにフォーラムを開催してきました。今回は初めて西日本で開催する記念フォーラムです。

神戸は、平安時代に平清盛が福原（神戸市中央区から兵庫区辺り）に遷都を図った地域で、当時から良港として知られていたようです。大正12年（1923）の関東大震災で横浜に独占されていた生糸の海外貿易が神戸からも行われ、ここから世界へ日本の生糸が運ばれるようになりました。

神戸は1995年の阪神淡路大震災で甚大な被害を受けました。その後の回復は目を見張ります。被害を受けた建造物を中心とした文化財も、多くは修復され、新たに活用されております。建築分野ではヘリテージ・マネージャーの嚆矢、NPO法制定の切っ掛けにもなっています。今回は、様々なまちづくりに思いを巡らせて頂きたいと思っております。

25日（土）の見学会は、かつて海外貿易で栄えた、港湾地区と旧居留地辺りを見学します。例年の交流会は、趣向を神戸に合わせ神戸港クルーズで行います。

26日（日）の神戸フォーラムは、かつての生糸検査所であるデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）にて開催します。講演では、国土交通省の森井氏、文化庁の大石氏から神戸における国施策活用による「まちづくり」について考えます。次六氏には19世紀初頭「養蚕秘録」を著した上垣守国のお話から神戸絹の道について、中村氏からは油絵から見える昭和前期の神戸港についてのお話と画かれた背景についてお話を伺います。午後は鈴木氏からは農業分野であったカイコの産業利用や医療分野への利用という最先端のお話を、三階建て養蚕民家で著名な養父市の谷本氏からは養父市の養蚕施設の活用についてお話を頂きます。その後ご参加頂いた川越市、横浜市他からご報告を頂きます。

なお、開催に当たっては、新型コロナウイルス感染予防の観点から、ご参加頂く方は、ワクチン接種を3回以上終了された方、PCR検査等で陰性が確認された方を優先致します。また、状況によっては中止する事も考えられますのでご了解下さい。ご参加を待ちしています。



KIITO（旧神戸生糸検査所）



神戸市立博物館（旧横浜正金銀行） 神戸市提供

主 催：公益社団法人 横浜歴史資産調査会・NPO法人 街・建築・文化再生集団
後 援（予定）：兵庫県・神戸市・一般財団法人大日本蚕糸会
協 力：横浜市都市整備局都市デザイン室



神戸フォーラム2022 スケジュール

1. 日程：令和5年2月25日（土）・26日（日）

見学会：25日（土）12：40～13：00 KIITO 集合

フォーラム：26日（日）10：00～KIITO にて

会場 KIITO（デザイン・クリエイティブセンター神戸）3階

〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2201

2. スケジュール

2月25日（土）見学会

12：40～13：00 KIITO 集合

13：10～13：40 KIITO 見学（受付完了後順次）

13：40～14：10 港湾地区見学（税関～倉庫群～再開発事業）

14：10～14：50 神戸市立博物館見学（1F 常設展示）

14：50～16：10 旧居留地～海岸通見学（15番館ほか～南京町～乙仲通り～神戸港）

16：30～19：00 神戸港クルーズ&交流会（コンチェルト：7,700円/人）

2月26日（日）「シルクロード・ネットワーク・神戸フォーラム2022」

9：40 受付・開場（KIITO）

10：00～10：10 フォーラム開会

開会 米山 淳一（公益社団法人横浜歴史資産調査会常務理事・RAC理事）
来賓ご挨拶

10：10～12：30 基調講演（仮題）「歴史まちづくりの可能性」

森井 康裕氏（国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史
文化環境整備室課長補佐）

（仮題）「伝統的建造物群制度を活かしたまちづくり」

大石 崇史氏（文化庁文化財第二課伝統的建造物群部門

文化財調査官）

神戸から

基調講演①「神戸絹の道」

次六 尚子氏（神戸ファッション美術館学芸員）

基調講演②「油絵が語る神戸の歴史」

中村 善則氏（元・神戸市博物館学芸課長）

12：30～13：20 昼食

13：20～15：00 基調講演③「未来を紡ぐカイコ」

鈴木 健夫氏（シスメックス株式会社学術研究部）

基調報告「養父市における養蚕関連施設の活用」

谷本 進氏（養父市教育委員会文化財課）

事例報告：地域の絹遺産と活用・これから

報告者（参加依頼中）：川越市・横浜市他

コメンテーター：後藤 治（工学院大学理事長・RAC理事）・米山 淳一

15：00～15：10 閉会・総括 後藤 治

3. 参加費等

- ・見学会・フォーラム・交流会参加費：9,700円
(フォーラム・見学会資料、保険代、乗船料、交流会費)
- ・見学会のみ参加：2,000円
- ・クルーズ&交流会のみ参加：参加費7,700円
- ・26日フォーラムのみ参加費：1,000円
- ・26日の昼食については各自ご用意下さい。

4. 参加方法（事前申込み）

- ・見学会：25日（土）12:40～13:00 KIITOにて受付
- ・フォーラム：26日（日）9:40 KIITO3階にて受付（当日参加も受付ます）
- ・宿泊につきましては、各自ご手配をお願い致します。三ノ宮周辺のホテルが便利かと思えます。なにかございましたら、事務局で個別にご相談に応じさせていただきます。

5. 申込み方法

上記の団体のどちらかへメール、FAX、郵送のいずれかで申込書をお送り下さい。
お申込みは、2月19日（日）までをお願い致します。

6. 申込み・問合せ先

□公益社団法人 横浜歴史資産調査会

住所：〒231-0012 横浜市中区相生町3-61 泰生ビル405

担当：米山、河合

TEL/FAX 045-651-1730

e-mail yh-info@yokohama-heritage.or.jp

URL <http://www.yokohama-heritage.or.jp/>

□NPO法人 街・建築・文化再生集団（略称RAC）

住所：〒371-0035 前橋市岩神町二丁目7-5 RAC前橋事務所

担当：中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail act@npo-rac.org

URL <http://www.npo-rac.org/>

